

関東大会、インターハイでもがんばれ！（030602）

本日、関東大会とインターハイに出場する、女子ハンドボール部、男子ソフトテニス部、少林寺拳法部の壮行会を放送にて行った。

壮行会の冒頭において、私からも大会に参加する生徒たちに激励の言葉を送った。

「関東大会、インターハイに出場する皆さん、出場おめでとう。ここまでたどり着くためには練習や試合において苦しい場面がたくさんあったと思いますが、その壁を乗り越えてよく頑張ってきました。皆さんのチャレンジ精神は他の清高生の見本でもあります。

昨年からのコロナウイルスの影響により、練習が思うようにできなかった時期も多く、さらに、皆さんが競った私立高校の生徒たちとは練習時間にも差があったと思います。このような条件下での関東大会やインターハイ出場は本当に立派です。関東大会、インターハイでは自分の持てる力を十分に発揮できるよう頑張ってください。

さて、プロ野球の読売巨人軍（ジャイアンツ）の名選手、長嶋茂雄さんを知っていますか。現在は巨人軍の永久名誉監督になっています。長嶋さんは現役時代、試合に行く前、車の中で、「ヒーローインタビュー」を考えていたそうです。そう、まだ試合もやっていないのにです。その話を聞くと、活躍できる「自信」は、根拠なんてなくてもいいんだと思います。長嶋さんは、試合が始まると試合に夢中になる人だったようです。根拠より、その試合に一気に夢中になれるかが大事であり、それが結果を生み、そしてその結果が崩されない確固たる「自信」につながって行ったのだと思います。長嶋さんは、息子の一茂さんが小さい頃、自分の試合を見せるために球場に連れて行った時、帰りに一茂さんを球場に忘れて帰ったぐらい試合に夢中になる人でしたから。

皆さんも、試合に向かう電車の中で、自分が活躍する場面を想像し、ヒーローインタビューを考えてみてください。それはきっと現実になるかもしれませんよ。皆さんの健闘を祈ります。」